

お知らせ: 次回発信日は3月19日週報(予定)

Jミルクが2026年1月30日に公表した「需給見通し(※2025年11月迄実績)」の予測値と直近の実績値(牛乳乳製品統計)をグラフ化しています。

「牛乳乳製品統計(農林水産省)」の公表に併せて、今後も毎月配信していきます。

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

【1月の統計実績】

● 生乳生産量

全国が、前年同月比▲1.1%(日均量、以下同)となり、2カ月ぶりに前年割れに転じた。地域別では、北海道が▲1.1%と全国同様に2カ月ぶりに前年水準を下回り、都府県も▲1.1%と5カ月連続で前年水準を下回り前月から減少幅が拡大した。指定団体受託乳量(速報)は、北海道(ホクレン)が1月上旬から2月下旬まで6旬連続で前年水準を下回っている。ただし、減少幅は縮小傾向で推移している。都府県では、10月上旬から2月下旬まで15旬連続で前年水準を下回っている。

● 牛乳等生産量

牛乳の生産量は、前年同月比▲0.7%と6カ月連続で前年水準を下回ったものの、学乳および業務用を除く(=家庭用)牛乳は±0%と6カ月ぶりに前年割れを回避した。牛乳以外の品目は、成分調整牛乳が68カ月連続、加工乳が6カ月連続、乳飲料も6カ月連続で前年水準を下回っており、牛乳類全体としては6カ月連続で前年割れとなった。発酵乳については2カ月ぶりに前年水準を下回った。この結果、生乳の飲用等向処理量は、前年同月比▲0.7%と6カ月連続で前年水準を下回ったが、生乳供給量の減少の方が大きく、乳製品向けは▲1.6%と2024年7月以来、18カ月ぶりに前年水準を下回った。

● 乳製品需給

脱脂粉乳は、生産量が15.1千ト、推定出回り量は10.6千トと需要量が供給量を下回った結果、在庫量は前月から4.5千ト増加し、月末在庫量は75.0千ト(前年同月比+42.0%)と14カ月連続で前年水準を上回った。在庫量が60千トを超えるのは8カ月連続、70千トを超えるのは2カ月連続となる。バターは生産量が7.3千ト、推定出回り量が5.4千ト、輸入売渡数量が0.5千トとなり、需要量が供給量を下回った結果、在庫量は2.5千ト増加して31.7千トとなった。在庫量は17カ月連続で前年水準を上回っている。

【2月および3/2週の販売動向データ】

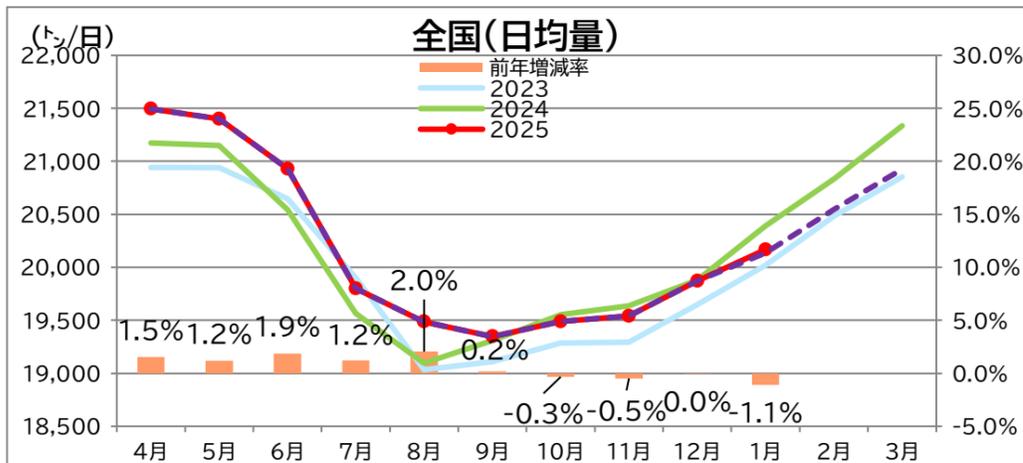
● 2月の牛乳類トータルの販売個数は、20カ月連続で前年水準を下回った。内訳を見ると、牛乳の販売個数は2カ月ぶりに前年割れに転じ、その他の品目も前年水準を下回った。直近週(3/2週)では、牛乳類トータルの販売個数が21週連続で前年割れとなった一方、牛乳の販売個数は2週ぶりに前年水準を上回った。地域別に見ると、近畿、中国、九州の3地域の牛乳類の販売個数が前年水準を上回った。

● 発酵乳の3/2週の合計販売数量は、個数ベースでは27週連続で前年水準を下回った一方、容量ベースでは11週ぶりに前年水準を上回った。内訳を見ると、ドリンクタイプが14週ぶり、大容量タイプが12週連続で前年水準を上回り、個食タイプは50週連続で前年割れとなった。

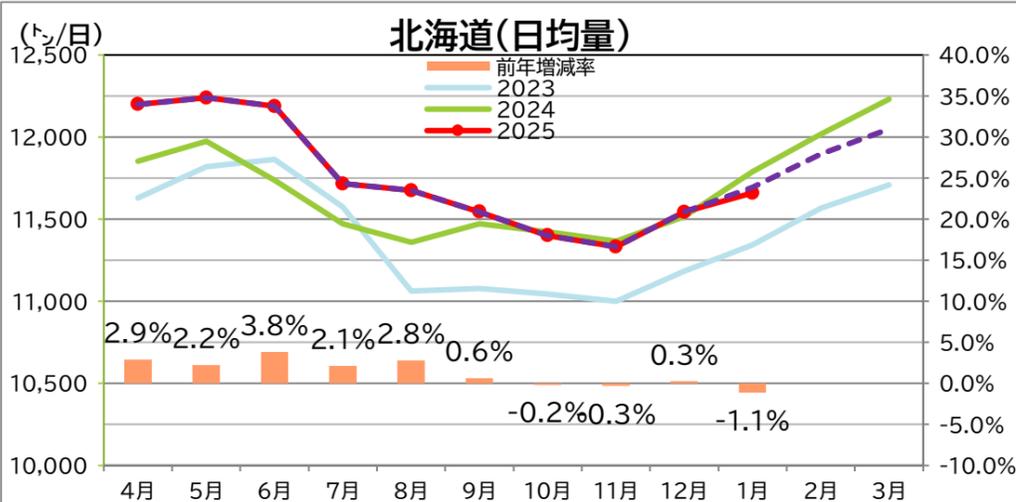
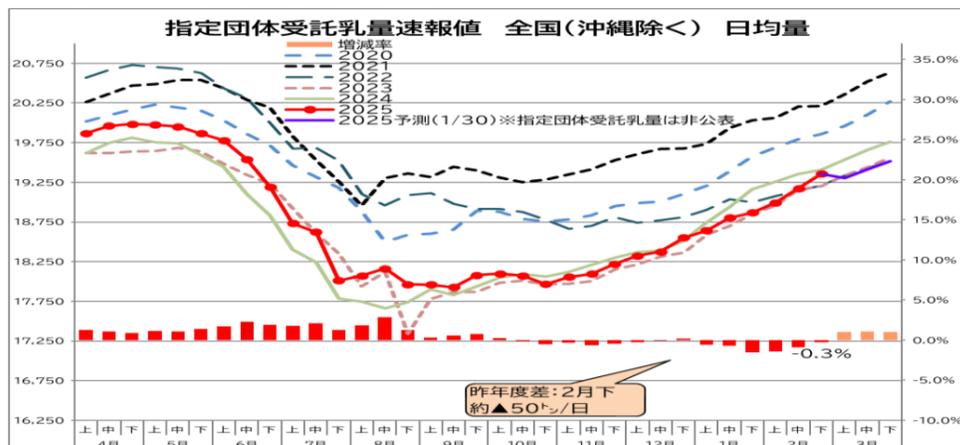
● 家庭用バターの3/2週の販売個数は、6週ぶりに前年水準を上回った。

【生乳生産量】※増減率は、日均量で算出。

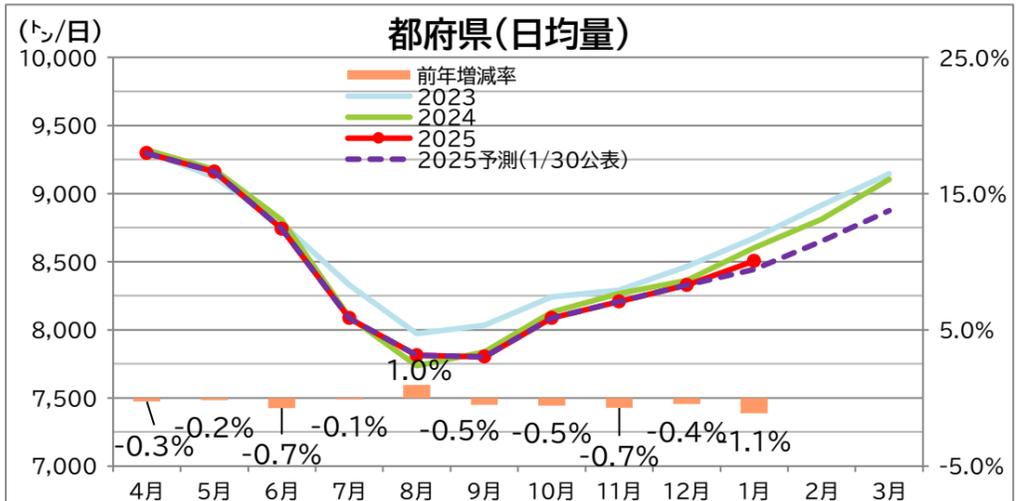
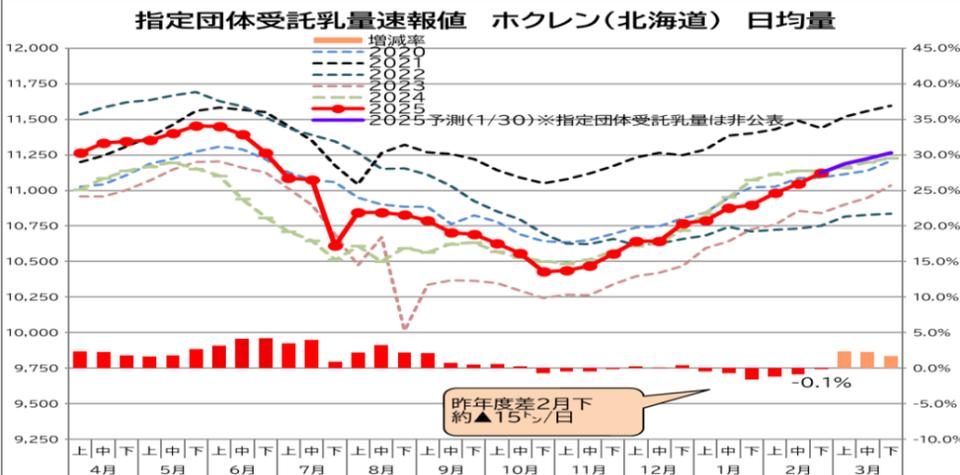
- (1)1月の生乳生産量は、全国625.2千ト(前年同月比98.9%)、北海道361.5千ト(同98.9%)、都府県263.7千ト(同98.9%)。
- (2)1月30日に公表したJミルク予測値(全国624.3千ト、北海道362.5千ト、都府県261.8千ト)との比較は北海道が下振れ、都府県が上振れした。
- (3)直近の指定団体受託乳量速報値は全国が2月下旬(最新、以下同)で同99.7%、都府県(沖縄除く)が同99.6%、北海道は同99.9%となった。



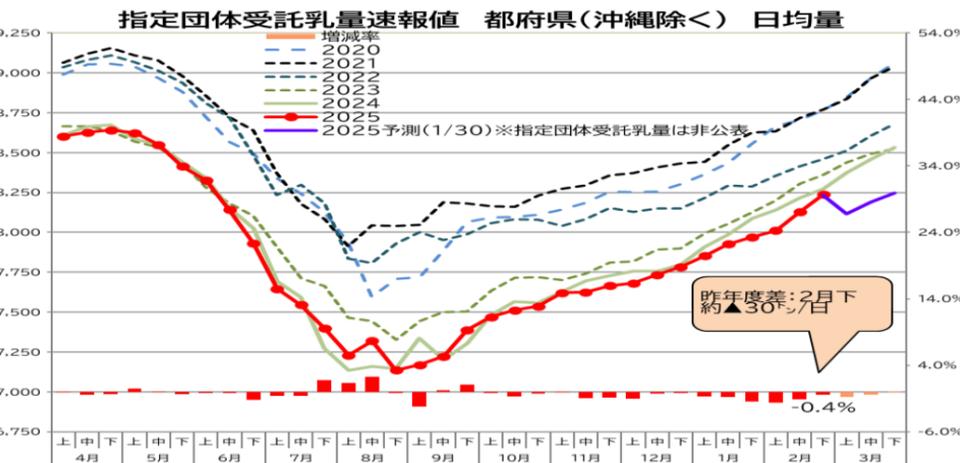
指定団体受託乳量速報値 全国(沖縄除く)※2月下旬



指定団体受託乳量速報値 ホクレン※2月下旬



指定団体受託乳量速報値 都府県(沖縄除く)※2月下旬

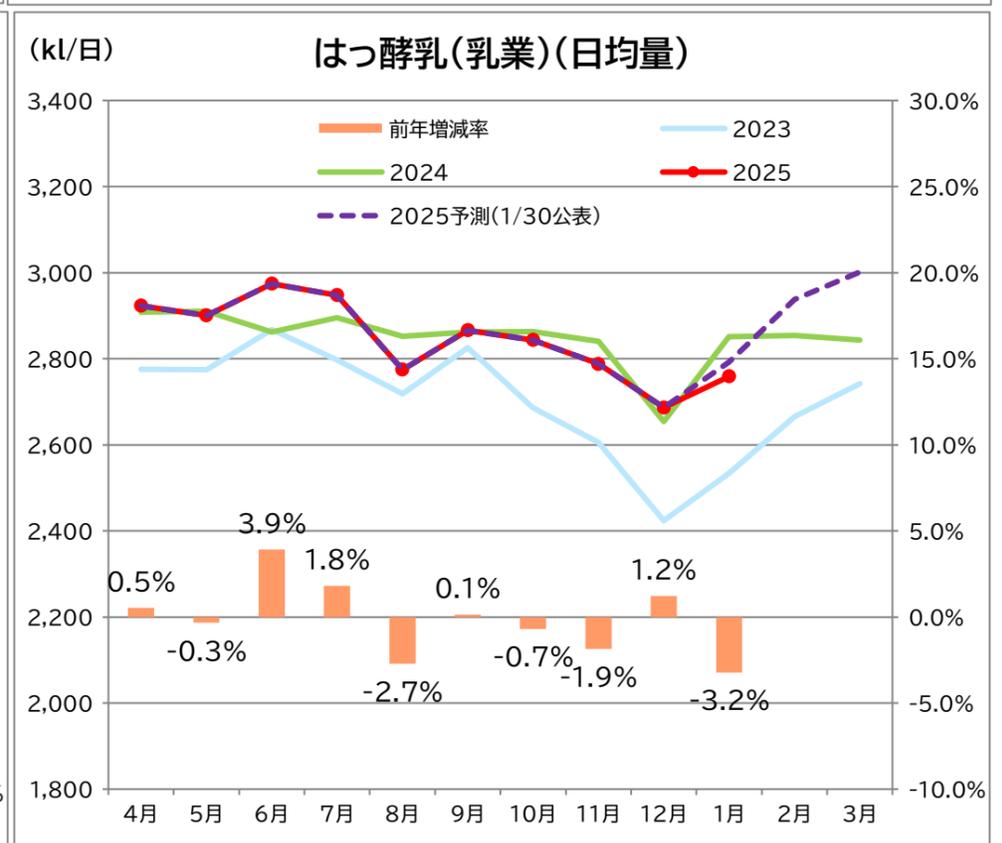
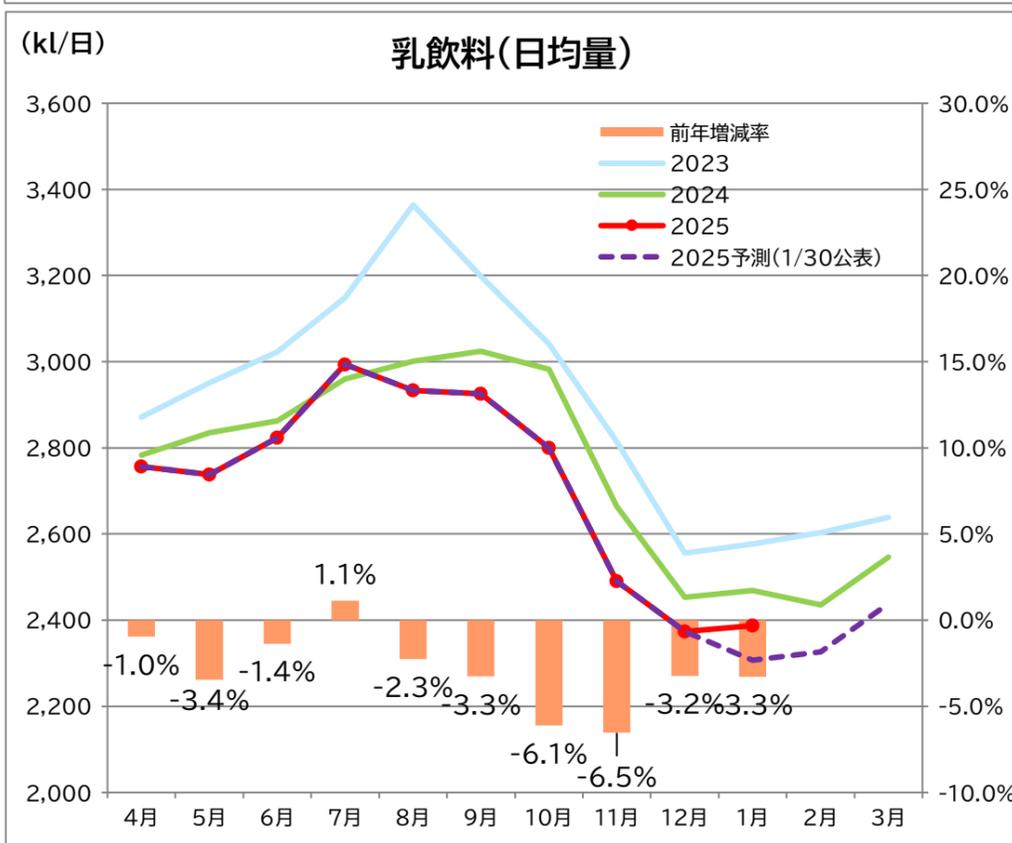
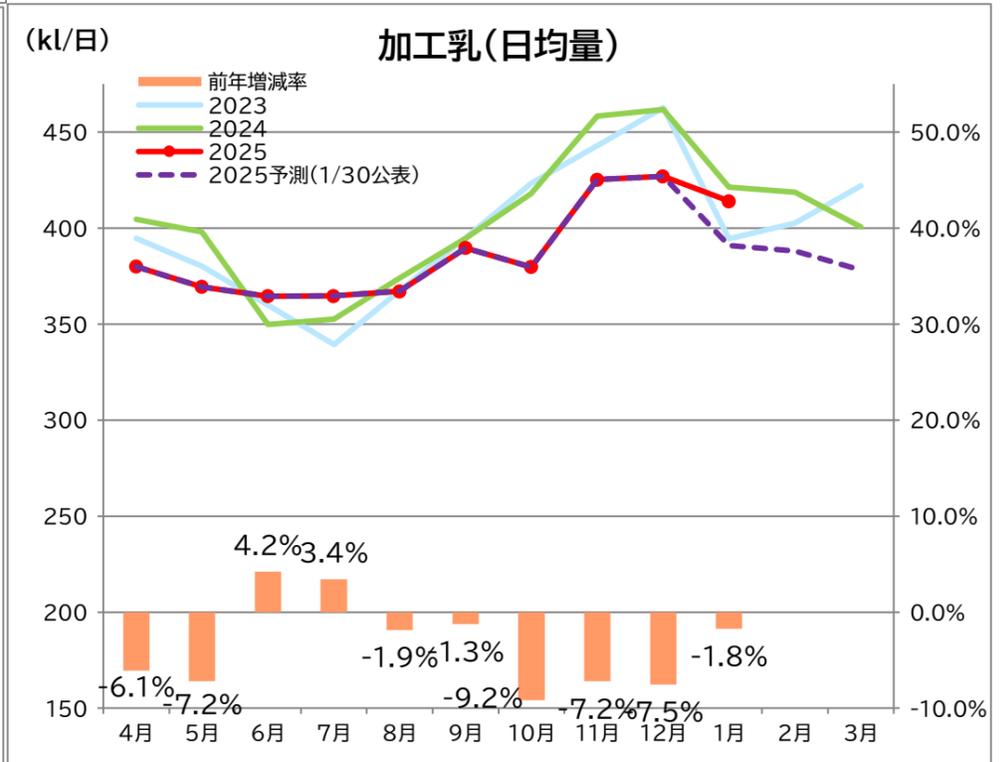
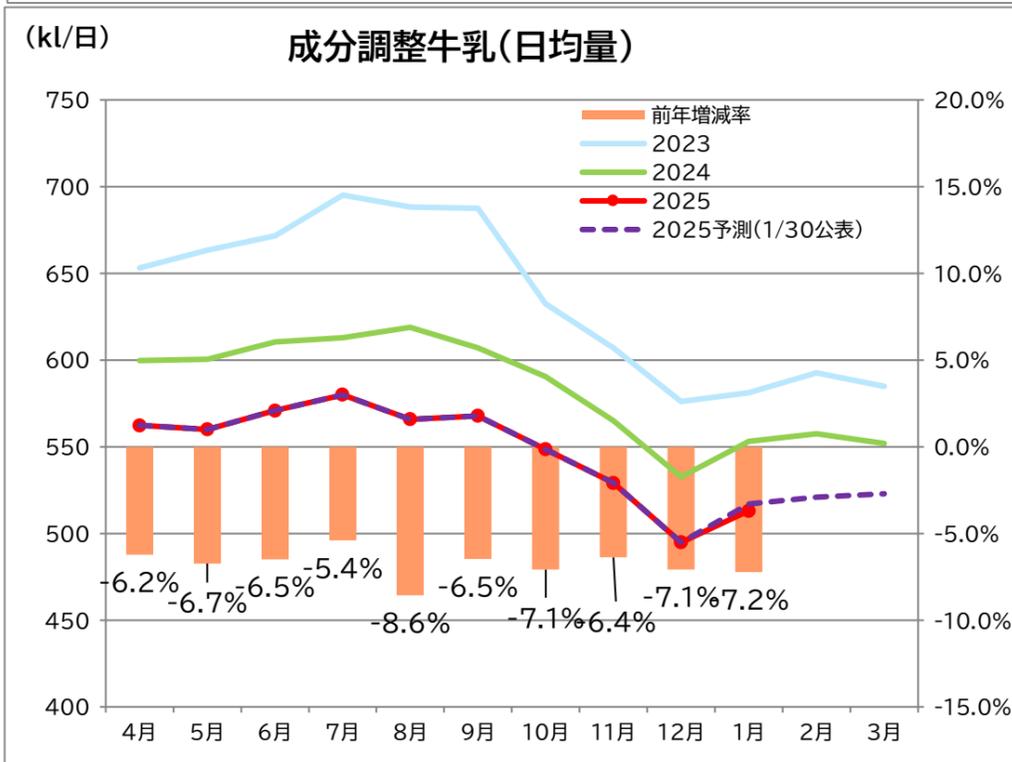
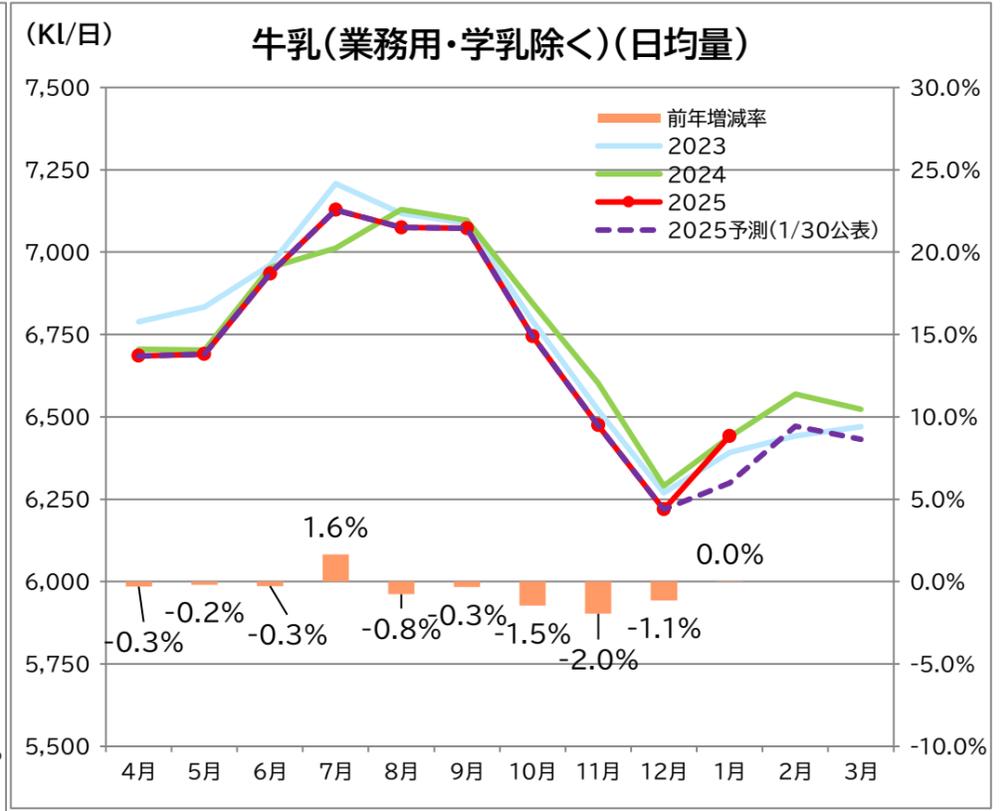
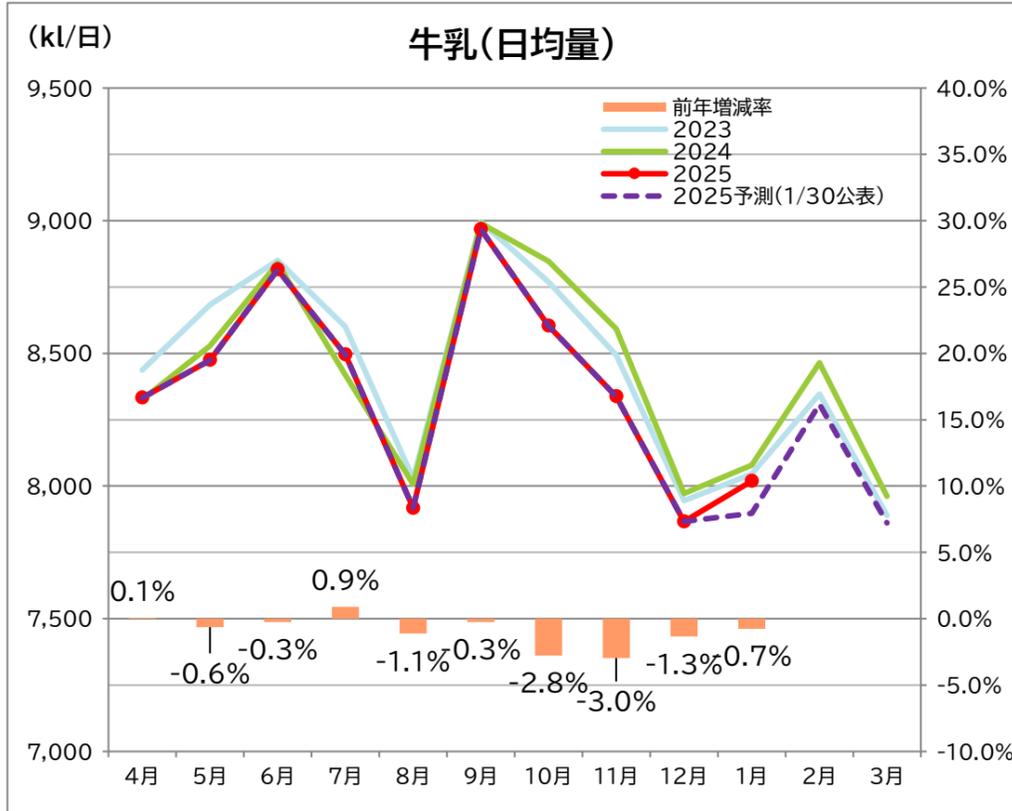


【牛乳等生産量】 ※増減率は、日均量で算出。

(1)1月の牛乳等生産量は、牛乳248.6千kl(前年同月比99.3%)、成分調整牛乳15.9千kl(同92.8%)、加工乳12.8千kl(同98.2%)、乳飲料74.0千kl(同96.7%)。牛乳類合計(牛乳・成分調整牛乳・加工乳・乳飲料)では、351.3千kl(同98.4%)となり、6カ月連続で前年を下回った。

(2)「牛乳」のうち、「業務用以外」は、同100.0%、「業務用」は同98.3%、「学乳」は94.7%。

(3)はっ酵乳(乳業)は85.5千kl(同96.8%)、はっ酵乳(非乳業:12月実績)は96.5%となった。

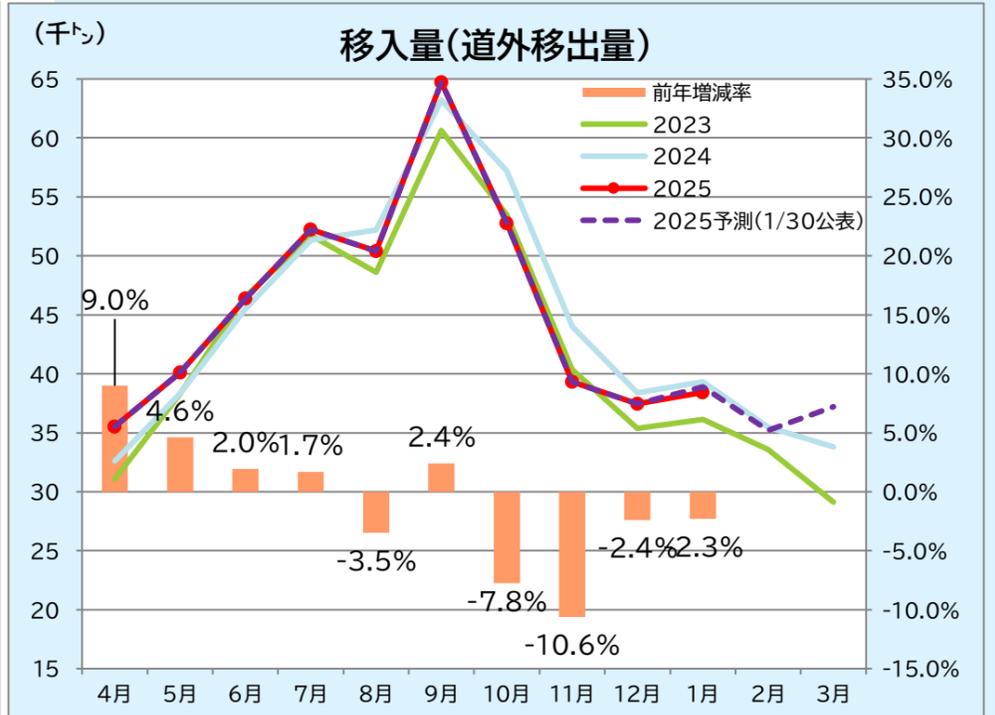
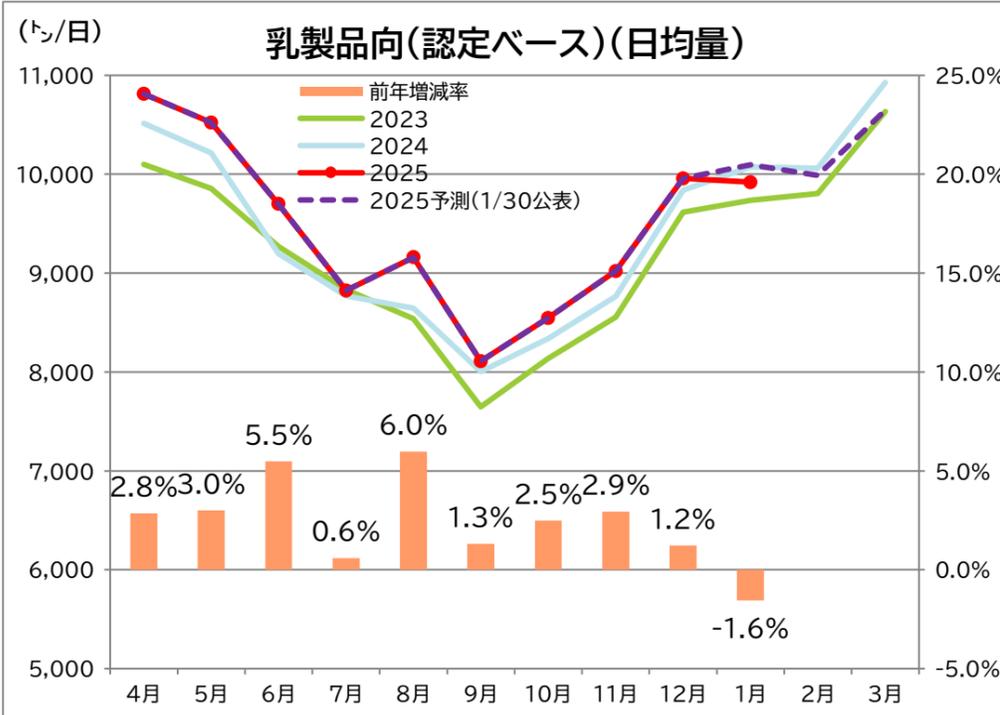
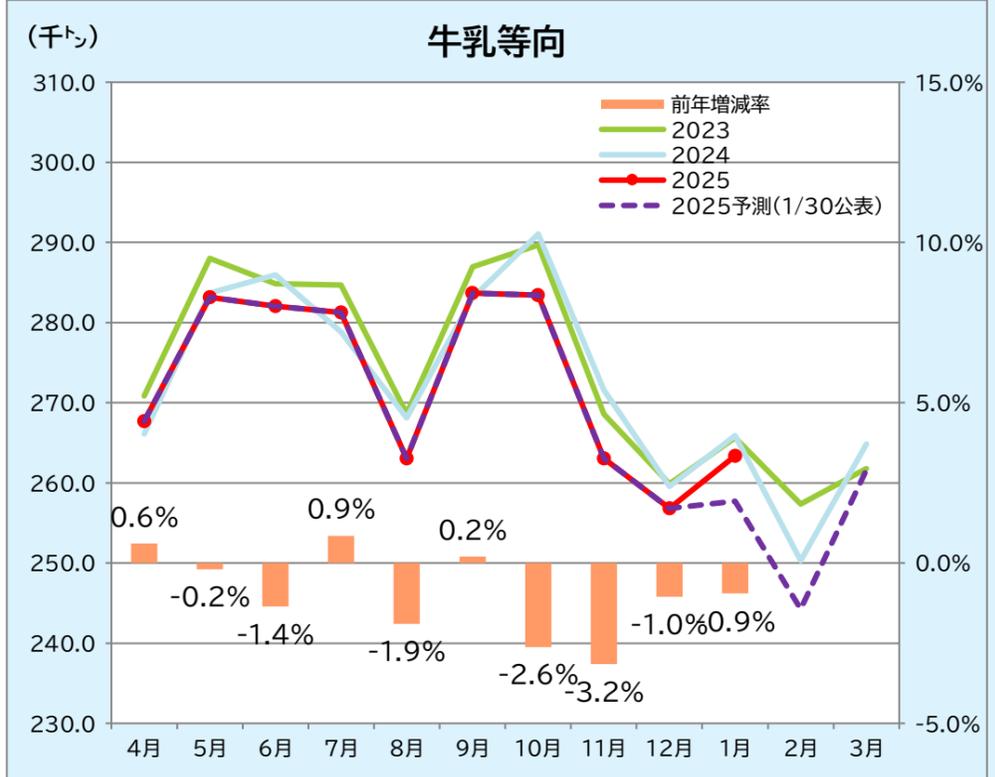
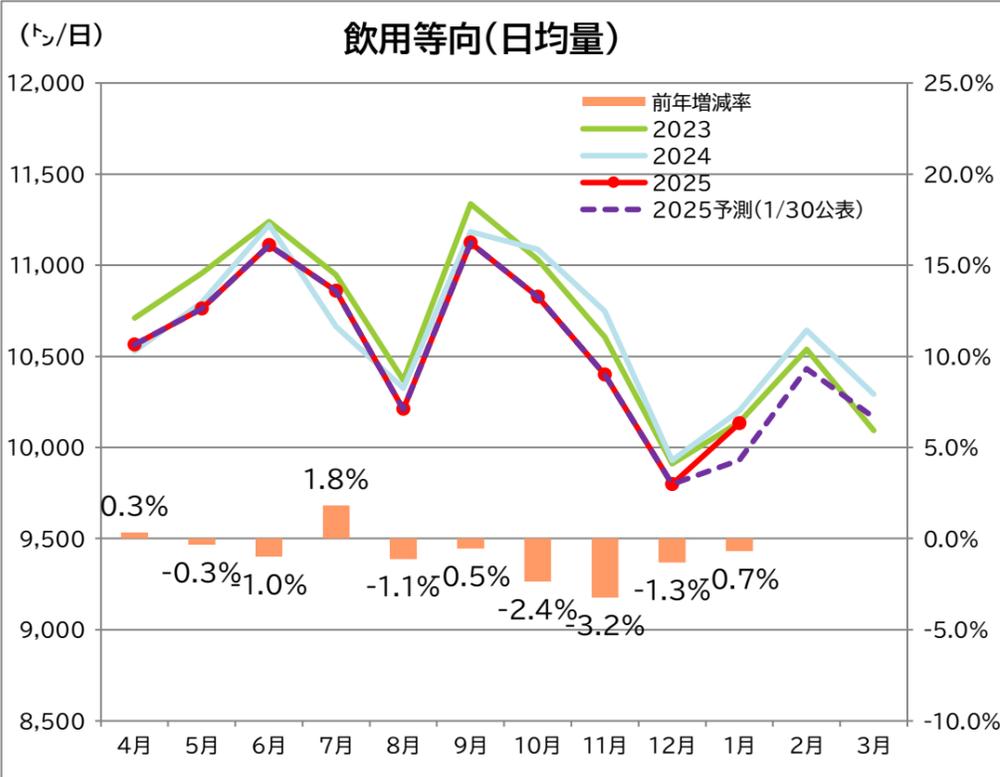
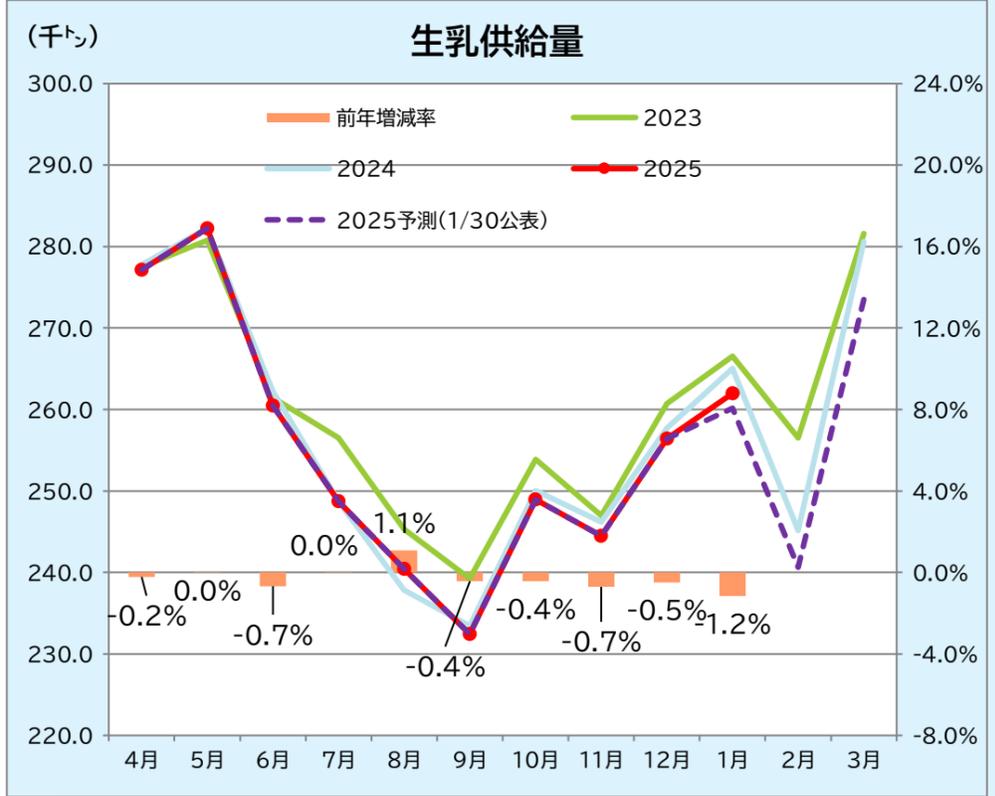
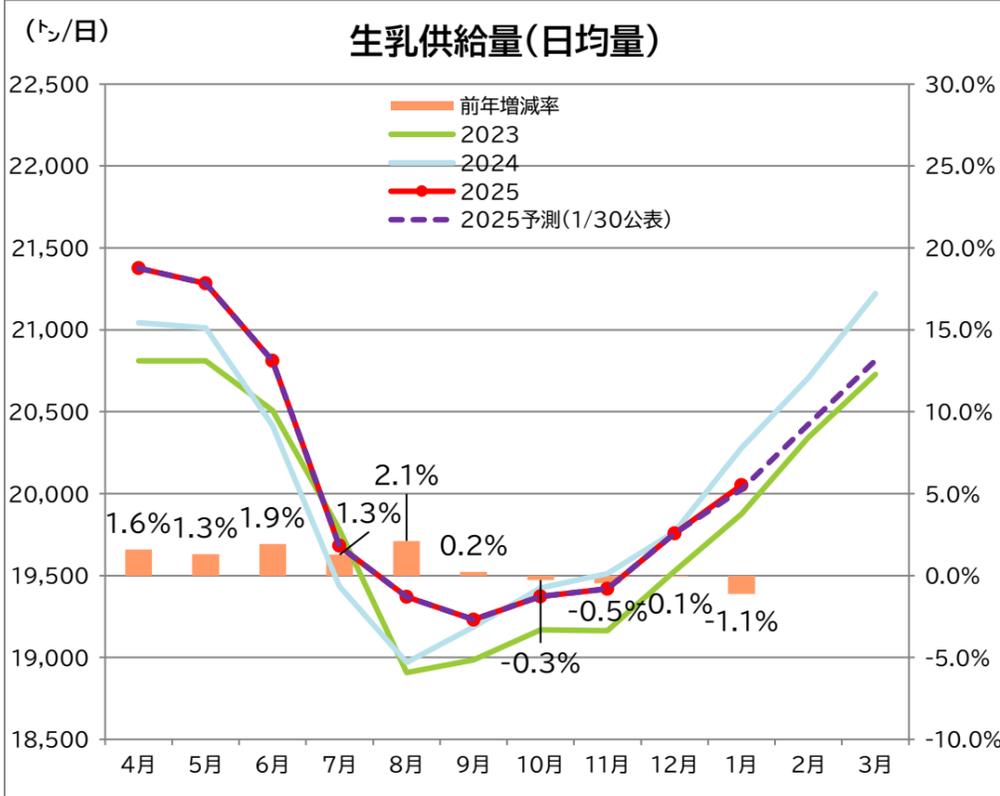


【用途別処理量(全国)】 ※増減率は、日均量で算出。

(1)1月の生乳供給量は621.6ト(前年同月比98.9%)、飲用等向314.1千ト(同99.3%)、乳製品向(認定ベース)307.5千ト(同98.4%)。
 (2)飲用等向が6か月連続で前年を下回り、生乳供給量が4カ月連続で前年を下回った結果、乳製品向は18か月ぶりに前年を下回った。
 (3)1月30日に公表した予測値との比較では、生乳供給量(予測値:612.5千ト)は上振れ、飲用等向(予測値:307.8千ト)も上振れ、乳製品向(予測値:312.9千ト)は下振れとなった。

【都府県の生乳需給】

(1)1月は、生乳供給量262.0千ト(前年同月比98.8%)、牛乳等向263.4千ト(同99.1%)。
 (2)北海道からの移入量については38.4千ト(同97.7%)と4カ月連続で前年を下回った。
 (3)1月30日に公表した予測値との比較では、生乳供給量(予測値:260.2千ト)は上振れ、牛乳等向(予測値:257.7千ト)も上振れ、移入量(予測値:38.9千ト)は下振れとなった。



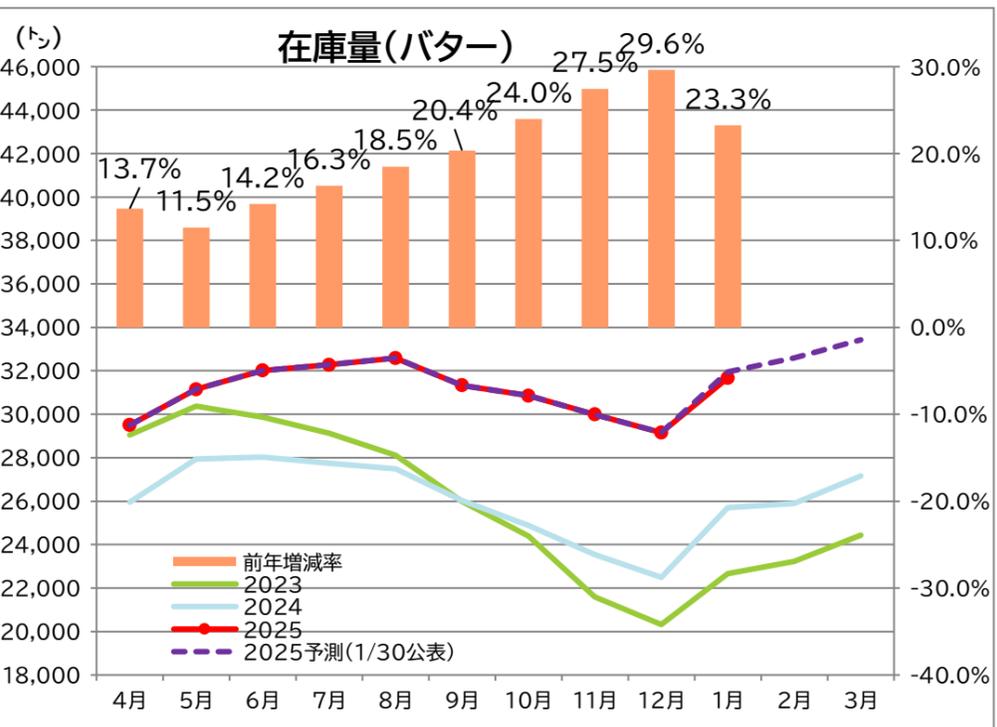
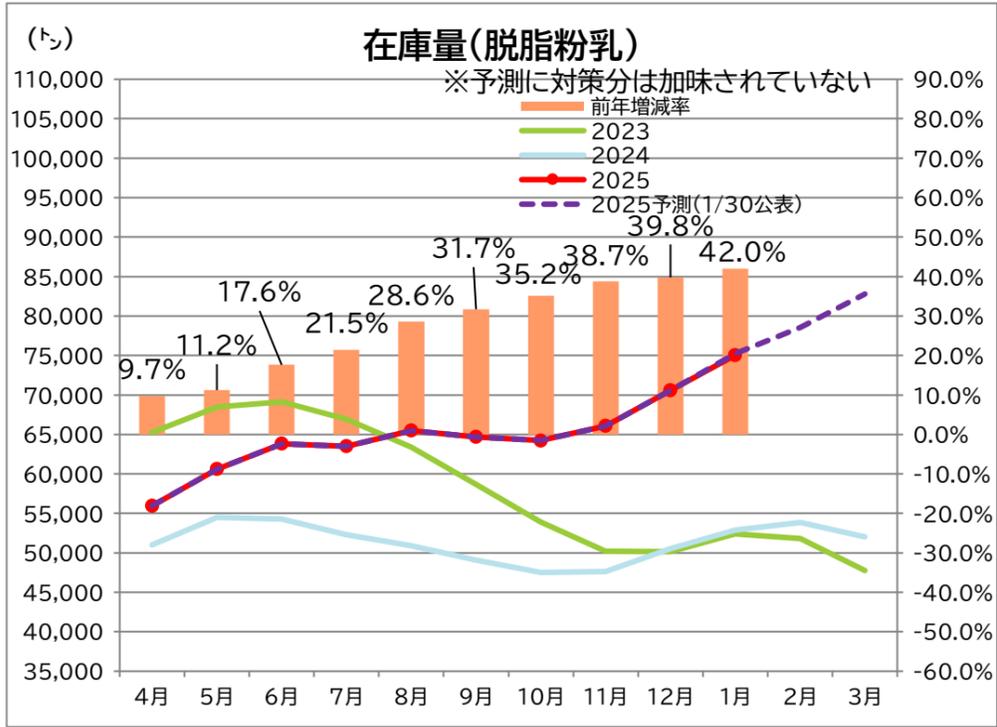
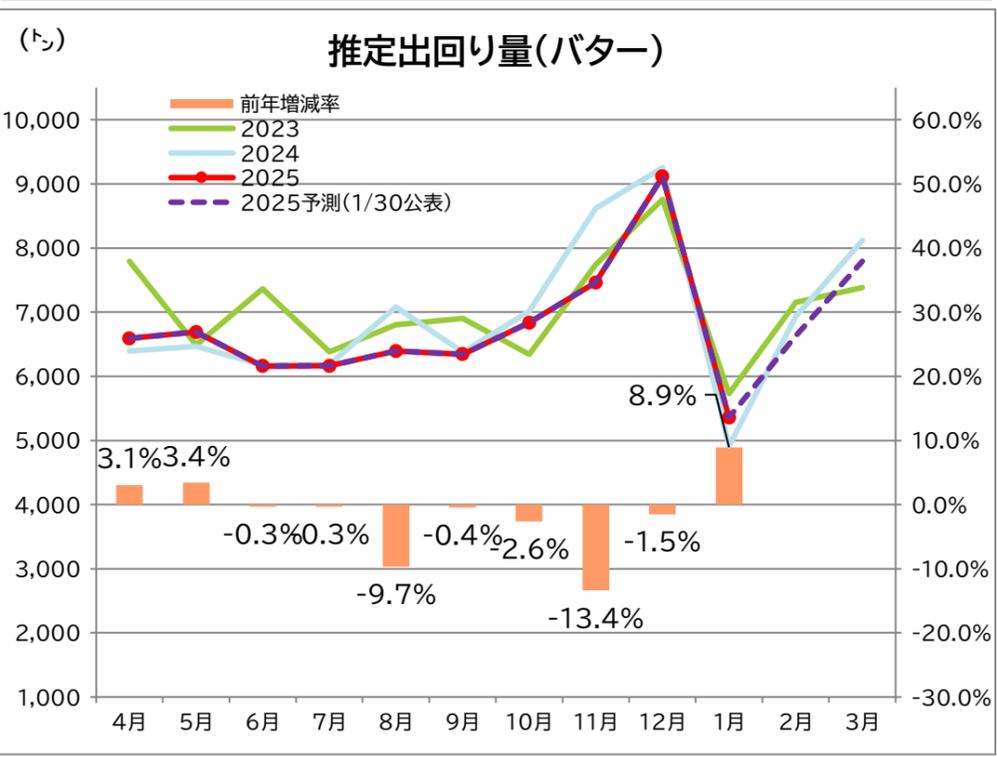
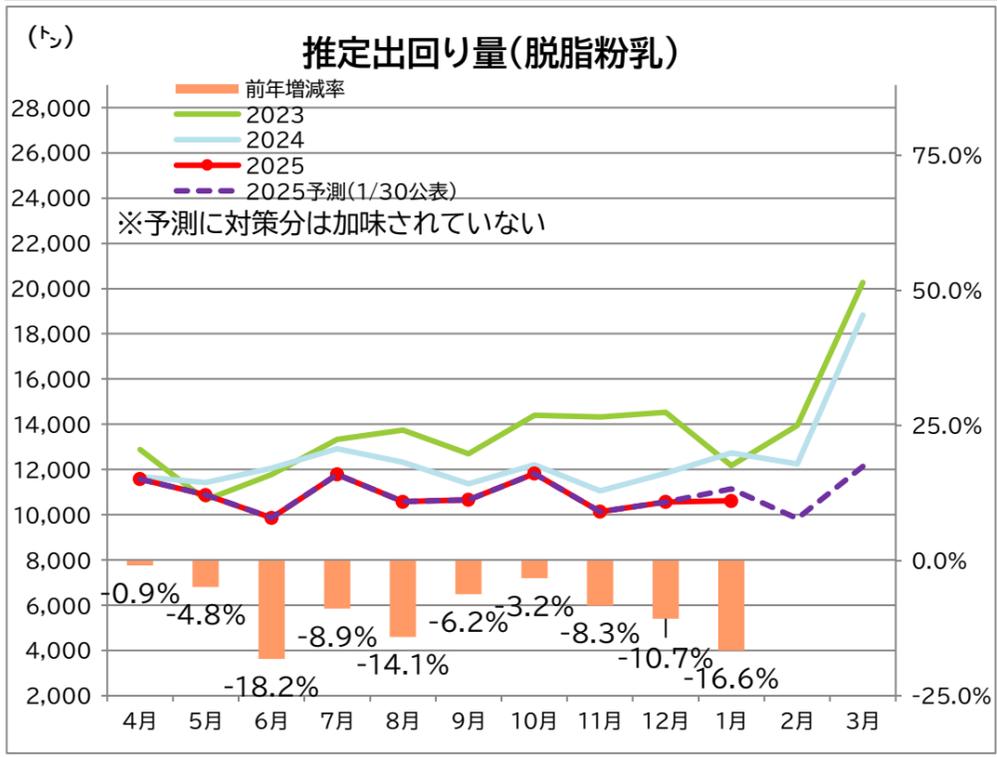
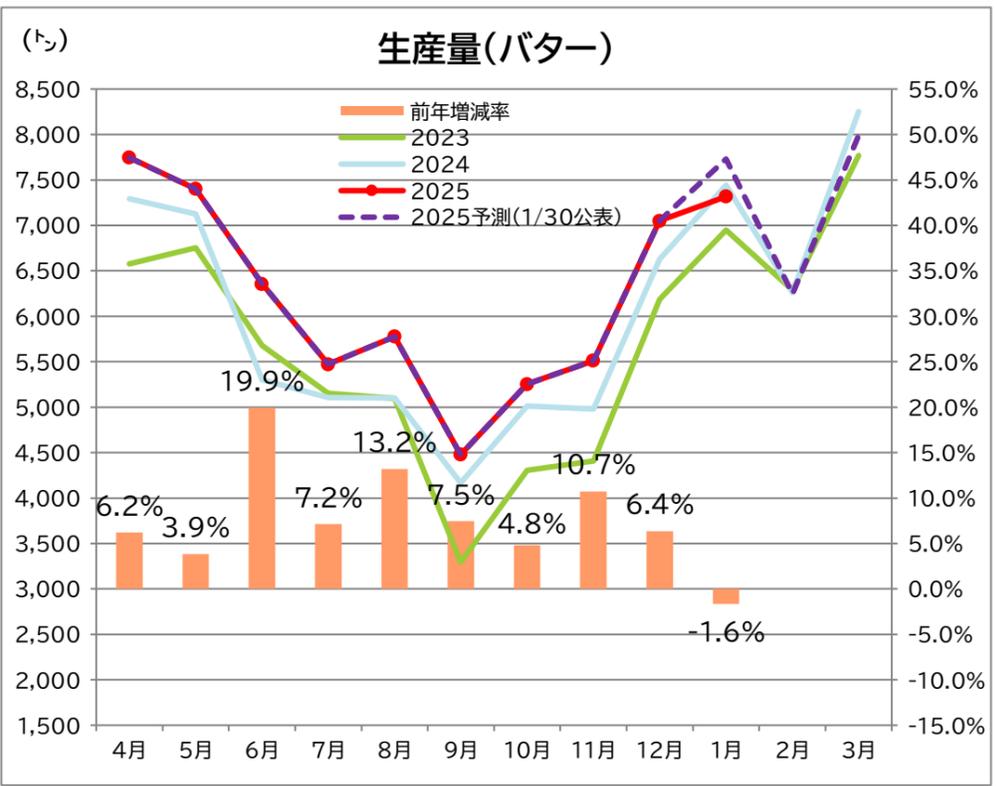
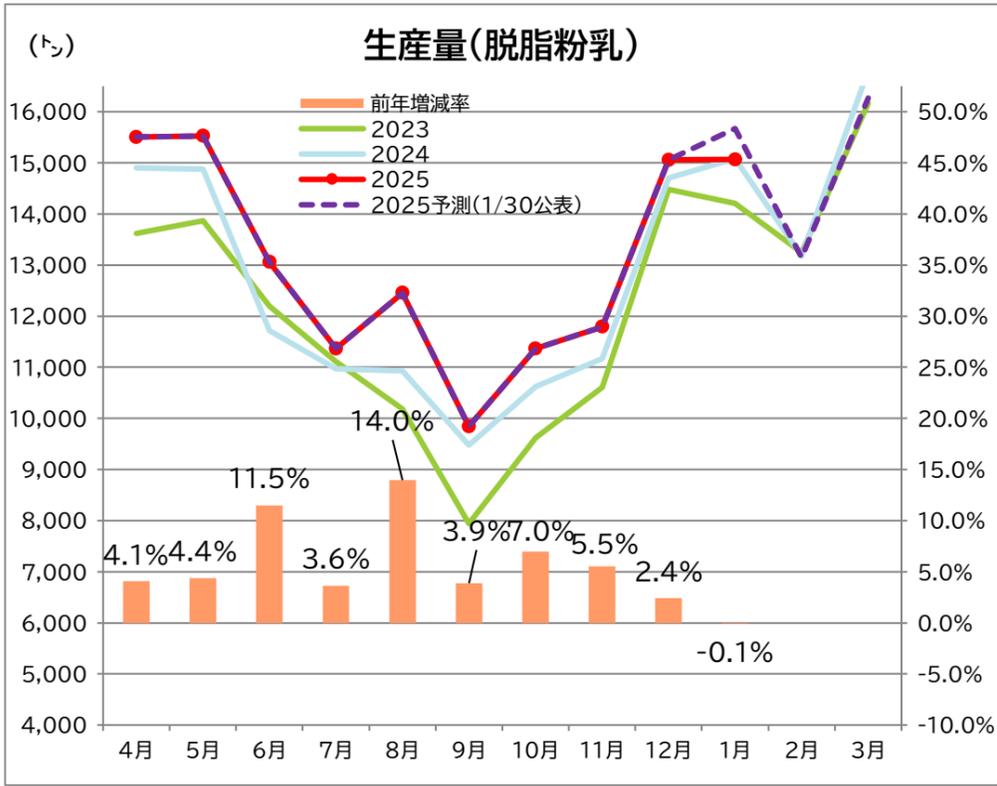
【脱脂粉乳・バター需給】

(1)脱脂粉乳について1月の生産量は15.1千ト(前年同月99.9%)、推定出回り量は10.6千ト(同83.4%)となった。出回り量が生産量を下回り在庫量は前月から4.5千ト程度増加し、75.0千ト(同142.0%)となった。在庫量は2024年12月、約2年3カ月ぶりに前年水準を上回り、13カ月連続で前年水準超えで推移している。2025年12月には在庫量が34カ月ぶりに7万トを上回った。

※なお、推定出回り量の実績について、需給変動対策による在庫低減対策を差し引いた数量は92.6%(前年同月の数量も当時の在庫対策の数量を差し引いた実績と比較)。

(2)バターについて、1月の生産量は7.3千ト(同98.4%)、推定出回り量は5.4千ト(同108.9%)となった。国家貿易による輸入売渡分(約0.5千ト)も考慮すると在庫量は前月から約2.5千ト増加し31.7千ト(同123.3%)となった。在庫量は17カ月連続で前年超え。

➡脱脂粉乳とバターの需要のアンバランスが表面化するなか、飲用需要が低調に推移している。脱脂粉乳は、積み増しを避けるべく需要拡大や理解醸成活動による消費の底上げを図る必要がある。バターは、消費動向を注視し、国家貿易による対応も含めて需要に対応した安定供給に努める必要がある。



【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(1)2月の動向(表①参照)

・販売個数は、牛乳:前年同月比99.7%、成分調整牛乳:同86.5%、加工乳:同92.5%、乳飲料:同93.6%。牛乳類全体:同97.8%

【参考】2024年2月比…牛乳:96.5%、成分調整牛乳:81.3%、加工乳:81.1%、乳飲料:86.3%(牛乳類トータル:93.7%)

(2)直近の週次動向(表②・グラフ参照)

・直近(3/2週)の販売個数は、牛乳:前年同期比100.8%、成分調整牛乳:同84.3%、加工乳:同91.4%、乳飲料:同93.9%。牛乳類トータルでは同98.6%

出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 牛乳類の月別販売動向】

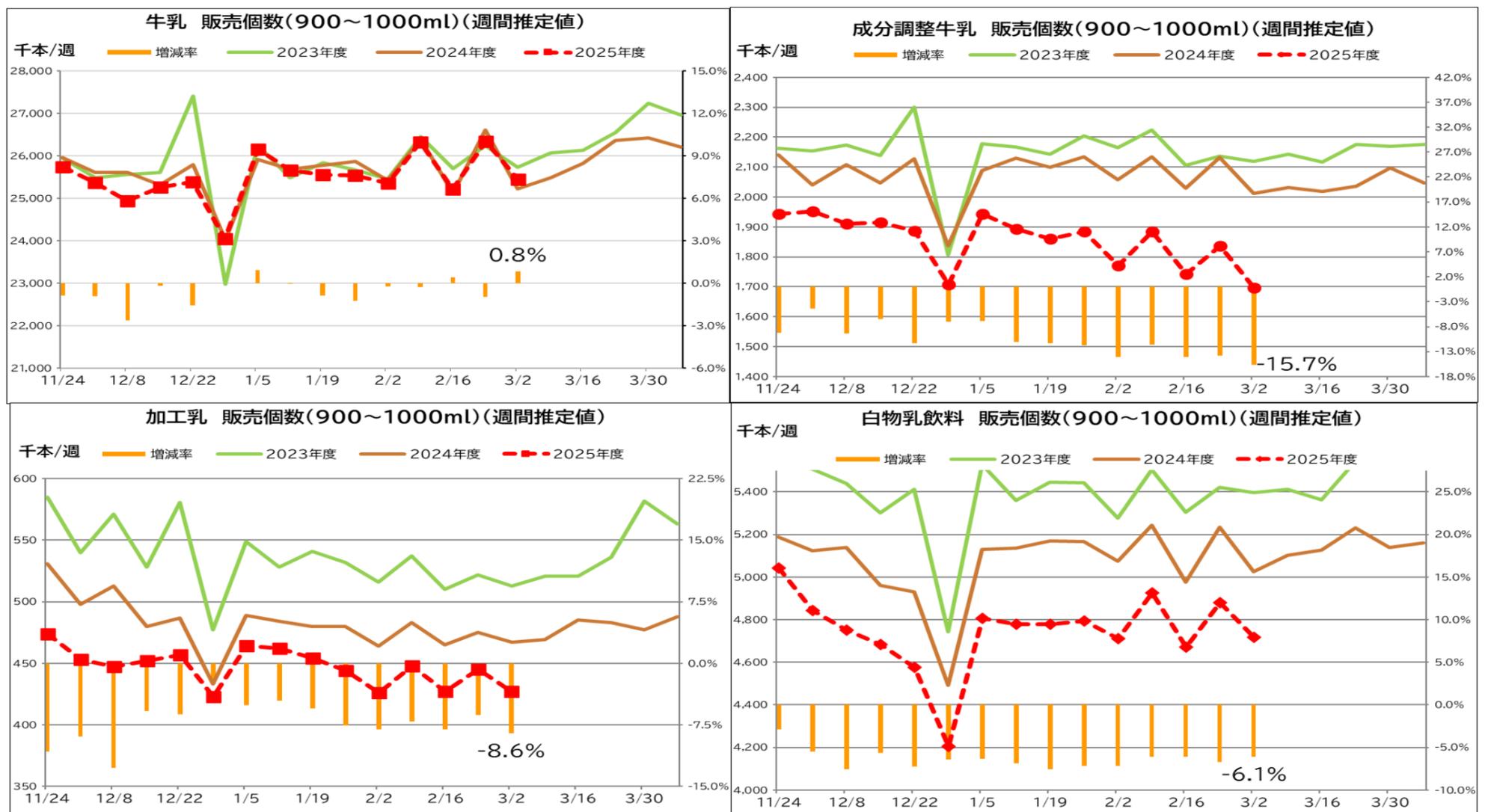
単位:千個、円

| 品目 | 区分 | 2025/9- | 2025/10- | 2025/11- | 2025/12- | 2026/1- | 2026/2- | 2026/2- 2022/10価格差 | 2026/2- 2023/3価格差 | 2026/2- 2023/7価格差 | 2026/2- 2025/7価格差 |
|--------|---------|---------|----------|----------|----------|---------|---------|-----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | | 販売個数 | 161,532 | 155,995 | 144,208 | 145,307 | 140,048 | 131,371 | | | |
| トータル | 販売個数前年比 | 97.3 | 96.8 | 98.0 | 97.0 | 98.3 | 97.8 | 42.7 | 27.6 | 25.8 | 9.5 |
| | 販売単価 | 226.0 | 226.0 | 225.6 | 226.3 | 226.2 | 225.8 | | | | |
| 牛乳 | 販売個数 | 124,875 | 120,635 | 111,759 | 113,669 | 109,701 | 103,162 | | | | |
| | 販売個数前年比 | 98.0 | 97.6 | 99.1 | 98.3 | 100.0 | 99.7 | 44.3 | 28.0 | 27.2 | 9.4 |
| 成分調整牛乳 | 販売個数 | 9,194 | 9,035 | 8,527 | 8,590 | 8,035 | 7,252 | | | | |
| | 販売個数前年比 | 91.6 | 89.2 | 92.2 | 91.9 | 90.5 | 86.5 | 43.9 | 28.3 | 24.7 | 11.0 |
| 加工乳 | 販売個数 | 2,221 | 2,154 | 2,059 | 2,034 | 1,947 | 1,750 | | | | |
| | 販売個数前年比 | 91.9 | 92.7 | 95.2 | 90.0 | 95.0 | 92.5 | 40.5 | 30.8 | 20.6 | 9.1 |
| 乳飲料 | 販売個数 | 25,243 | 24,170 | 21,863 | 21,014 | 20,366 | 19,207 | | | | |
| | 販売個数前年比 | 96.7 | 96.7 | 95.4 | 93.0 | 93.3 | 93.6 | 32.2 | 21.6 | 17.9 | 8.1 |
| | 販売単価 | 180.3 | 180.8 | 179.9 | 182.7 | 181.8 | 181.7 | | | | |

【表② 牛乳類の販売動向(直近の週次動向)】

| 品目 | 区分 | 1.12- | 1.19- | 1.26- | 2.2- | 2.9- | 2.16- | 2.23- | 3.2- | 26.3.2- 22.10.24 価格差 | 26.3.2- 23.3.20 価格差 | 26.3.2- 23.7.24 価格差 | 26.3.2- 25.7.21 価格差 |
|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | | 販売個数 | 32,801 | 32,647 | 32,668 | 32,266 | 33,585 | 32,061 | 33,507 | 32,279 | | | |
| トータル | 販売個数前年比 | 98.1 | 97.4 | 97.1 | 97.7 | 98.0 | 98.4 | 97.3 | 98.6 | 42.1 | 27.2 | 24.8 | 8.8 |
| | 販売単価 | 226.1 | 225.7 | 225.9 | 226.0 | 225.8 | 225.9 | 225.4 | 225.3 | | | | |
| 牛乳 | 販売個数 | 25,667 | 25,557 | 25,544 | 25,360 | 26,326 | 25,220 | 26,345 | 25,439 | | | | |
| | 販売個数前年比 | 100.0 | 99.1 | 98.8 | 99.8 | 99.7 | 100.4 | 99.0 | 100.8 | 43.4 | 27.1 | 25.9 | 8.4 |
| 成分調整牛乳 | 販売個数 | 1,894 | 1,860 | 1,885 | 1,770 | 1,885 | 1,743 | 1,837 | 1,696 | | | | |
| | 販売個数前年比 | 88.9 | 88.6 | 88.3 | 86.0 | 88.4 | 85.9 | 86.1 | 84.3 | 45.0 | 30.2 | 25.3 | 12.1 |
| 加工乳 | 販売個数 | 462 | 454 | 444 | 426 | 448 | 427 | 445 | 427 | | | | |
| | 販売個数前年比 | 95.5 | 94.5 | 92.4 | 91.9 | 92.9 | 91.9 | 93.7 | 91.4 | 37.7 | 28.3 | 18.4 | 6.1 |
| 乳飲料 | 販売個数 | 4,778 | 4,777 | 4,795 | 4,710 | 4,925 | 4,671 | 4,880 | 4,718 | | | | |
| | 販売個数前年比 | 93.1 | 92.4 | 92.8 | 92.8 | 93.9 | 93.9 | 93.3 | 93.9 | 31.1 | 21.2 | 16.3 | 6.6 |
| | 販売単価 | 182.0 | 181.5 | 182.2 | 181.7 | 181.7 | 181.4 | 181.5 | 181.6 | | | | |

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の週次動向(表⑤参照)

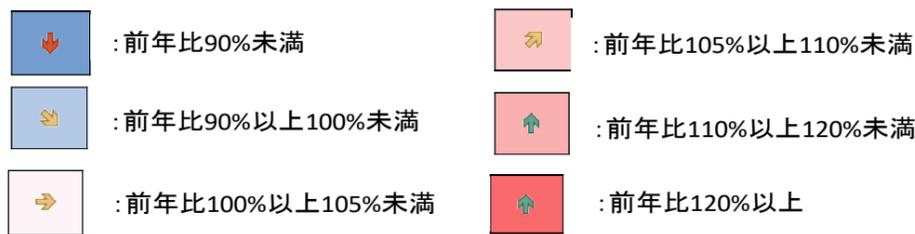
直近(3/2週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上。はっ酵乳全体としては、合計販売個数は同90%以上、合計販売容量は同100%以上。

(2)販売個数について、前週(2/23週)との比較では、3品目いずれも減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表⑤ ヨーグルト類の販売動向】

| 品目 | 1.12- | 1.19- | 1.26- | 2.2- | 2.9- | 2.16- | 2.23- | 3.2- |
|---------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|
| ドリンクタイプ | ↘ | ↓ | ↘ | ↘ | ↘ | ↘ | ↘ | → |
| 個食タイプ | ↘ | ↘ | ↘ | ↘ | ↘ | ↘ | ↘ | ↘ |
| 大容量タイプ | → | → | → | → | → | → | → | → |



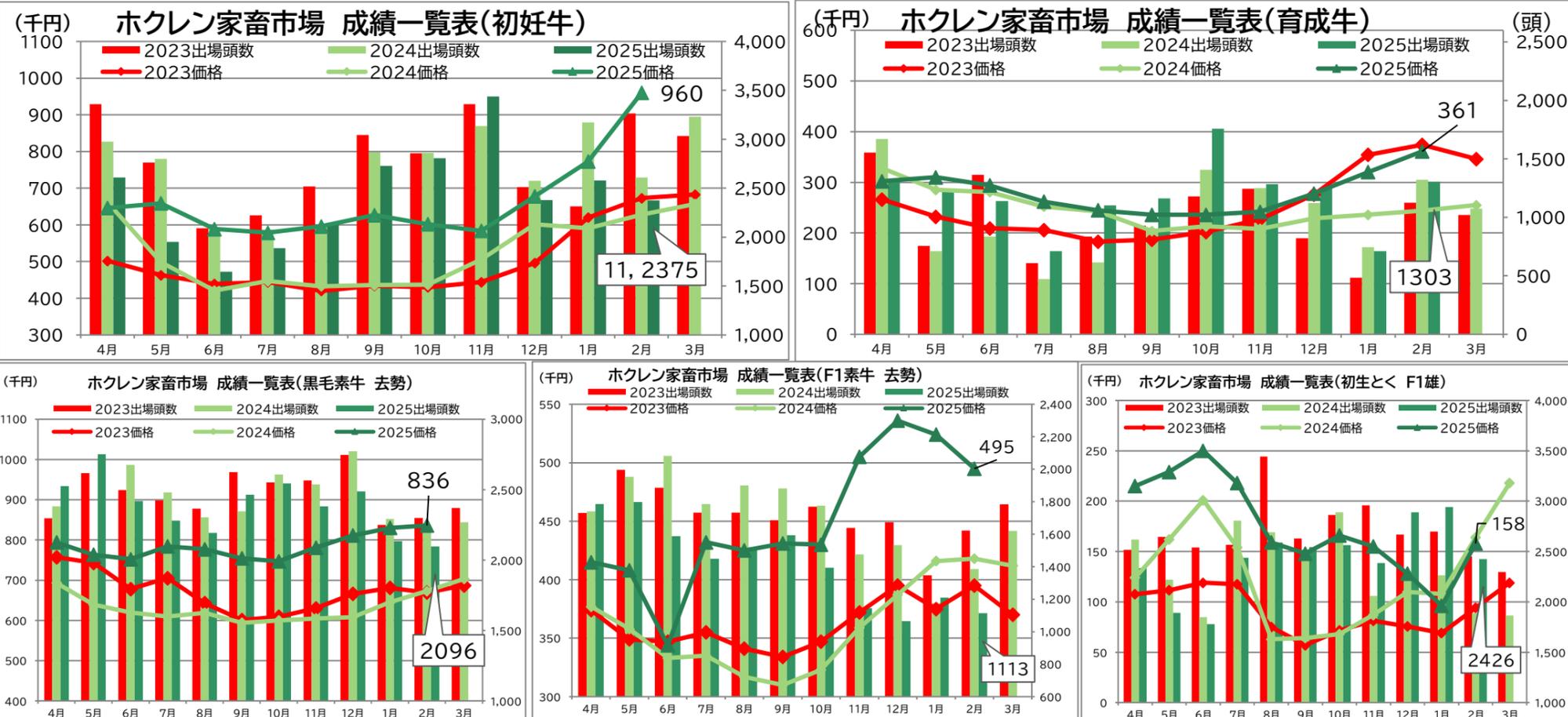
※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

【家畜販売価格動向(税込)】

(1)2月の家畜販売価格動向について、ホクレン家畜市場集計によると、初妊牛価格は960千円(前年同期比152.9%)、育成牛価格は361千円(同148.0%)、和牛素牛(去勢)価格836千円(同124.2%)、F1素牛(去勢)価格は495千円(同118.4%)。初妊牛は2019年4月以来、約7年振りに90万円台に上昇、育成牛は2カ月連続で30万円台に上昇した。ホル初生(雄)価格は84千円(同211.2%)と、7か月連続で前年比2倍の水準を上回った(グラフ無し)。

(2)出場頭数(出回り頭数)は、初妊牛:同91.0%、育成牛:同98.7%、F1初生(雄):同128.6%、和牛素牛(去勢):同94.9%、F1素牛(去勢):同80.4%。

※ホクレン家畜市場集計表 速報値(<https://www.kachiku.hokuren.or.jp/Downloadresult.aspx>)



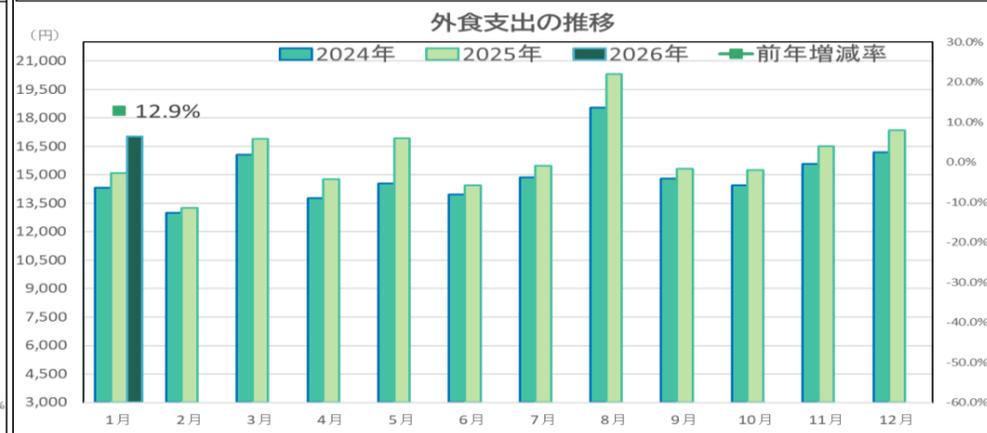
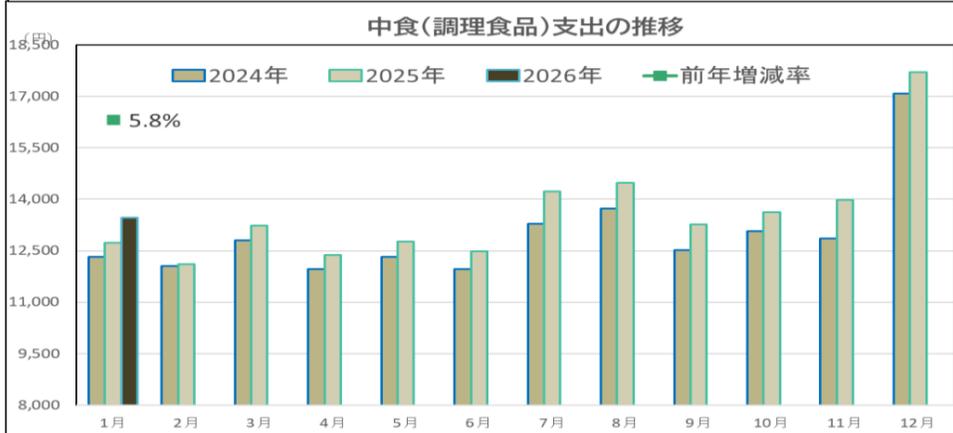
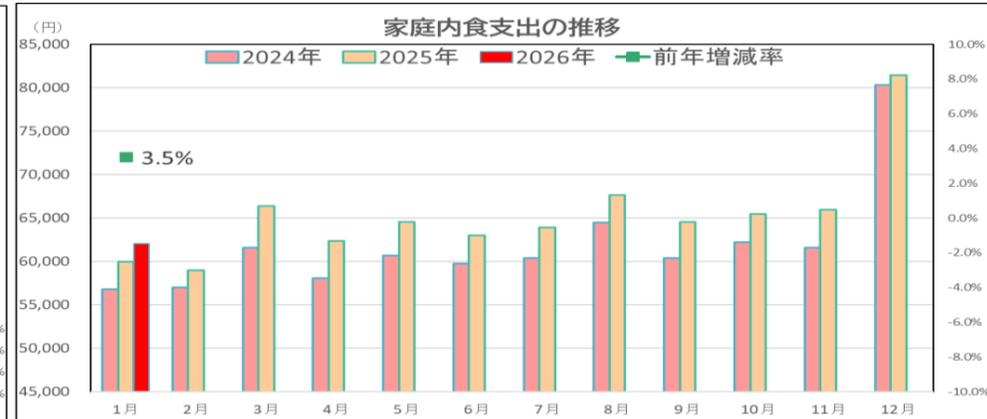
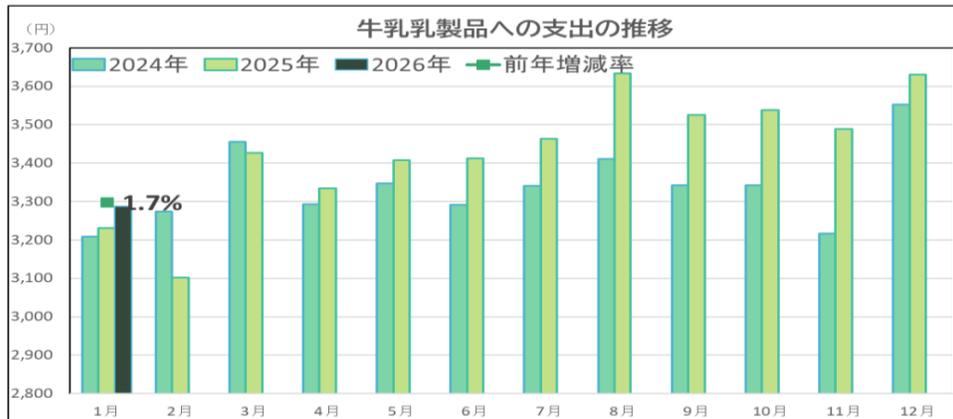
【家計支出の動向】

(1)1月の支出額前年比について、外食112.9%、中食105.8%、内食103.5%といずれも前年を上回り、食料全体への支出額は105.5%となった。

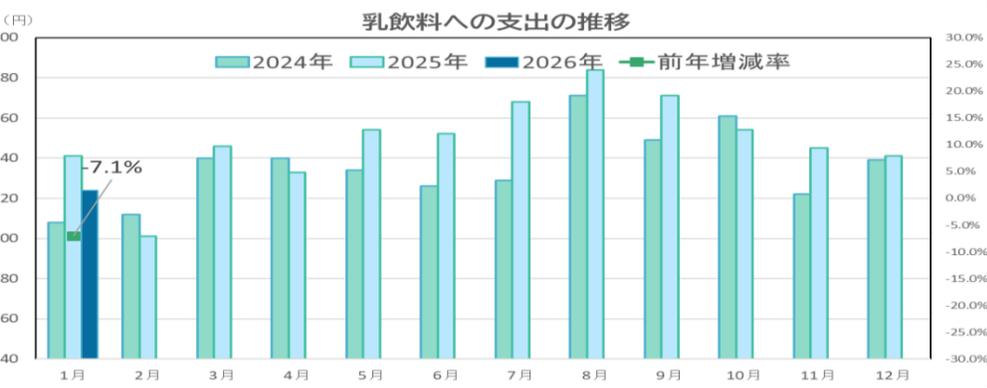
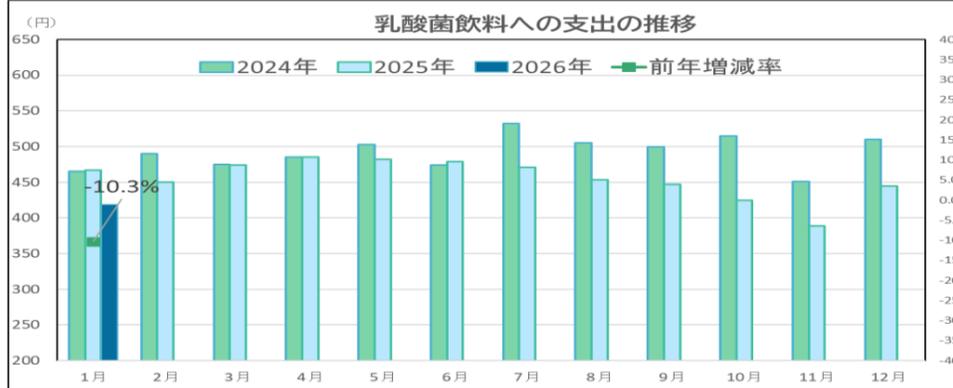
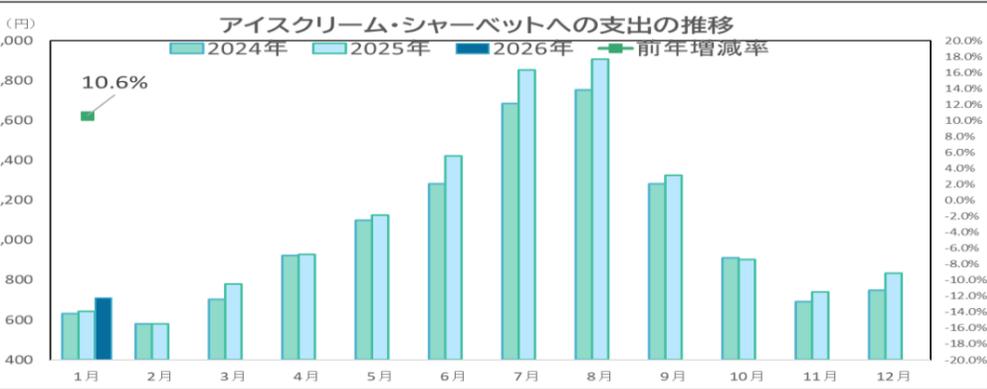
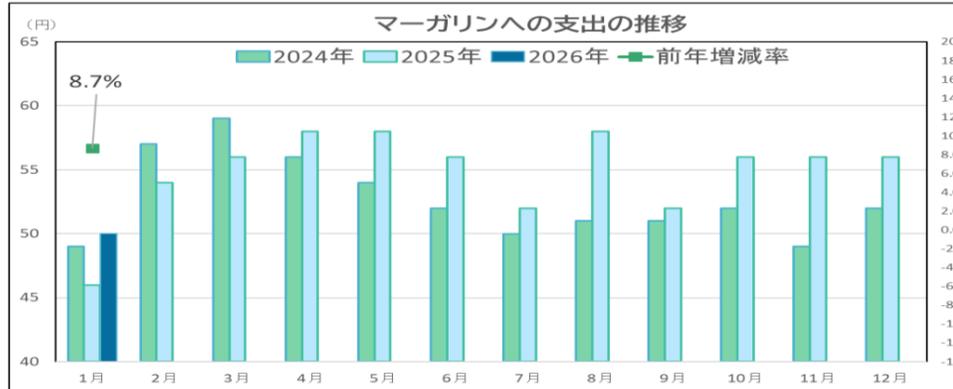
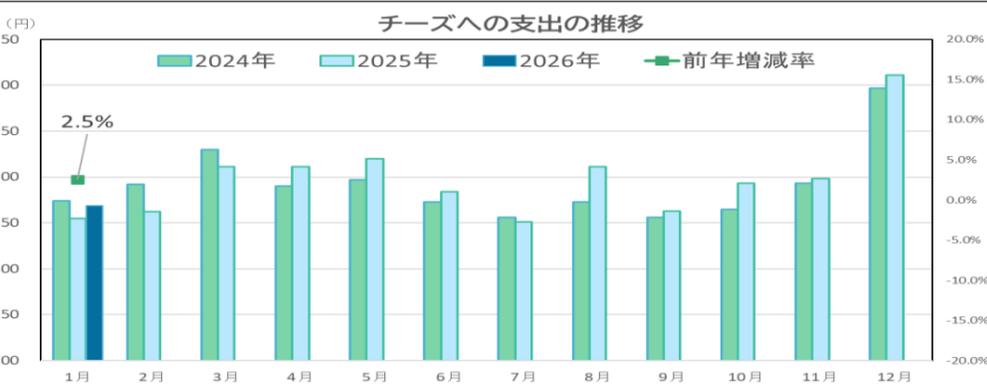
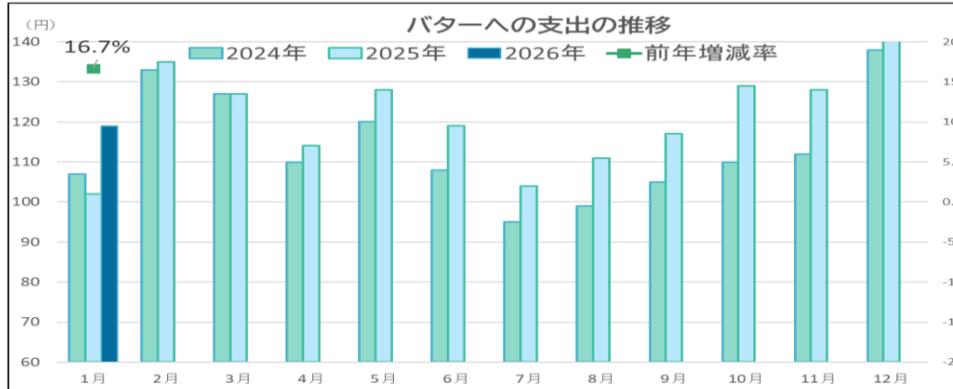
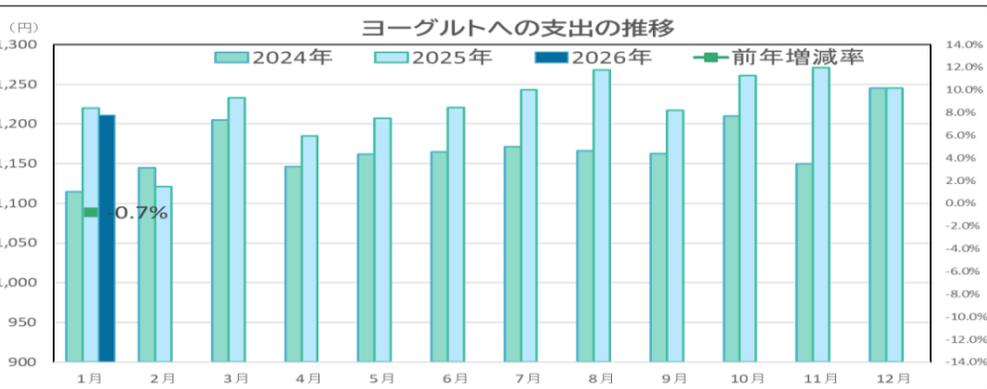
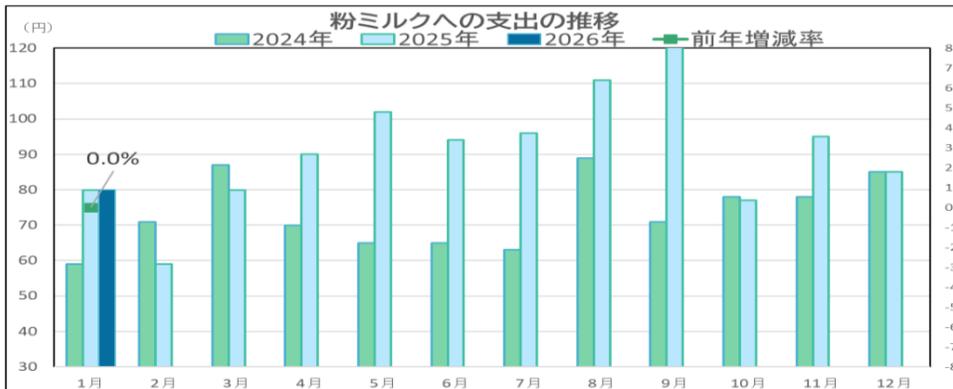
(2)牛乳乳製品の支出額も前年比101.7%(うち牛乳102.5%、乳製品101.3%)と9カ月連続で前年を上回った。

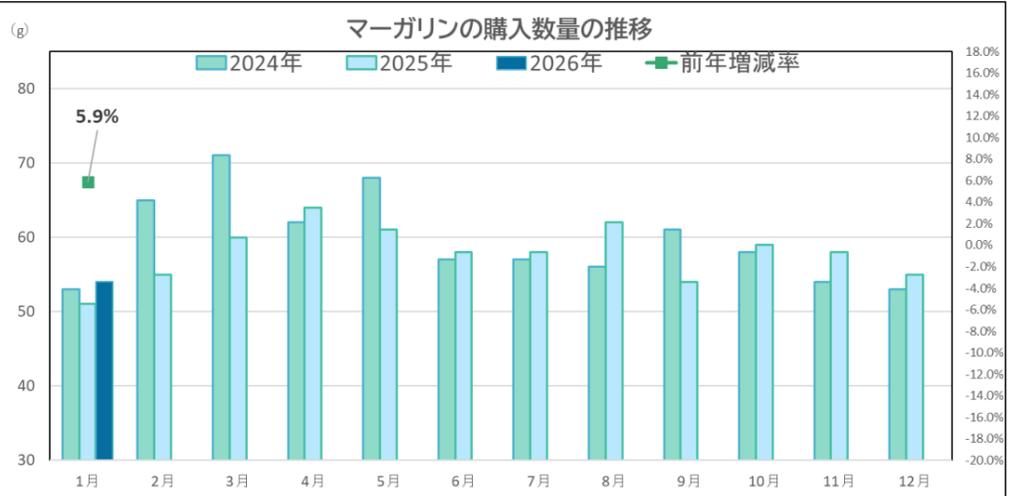
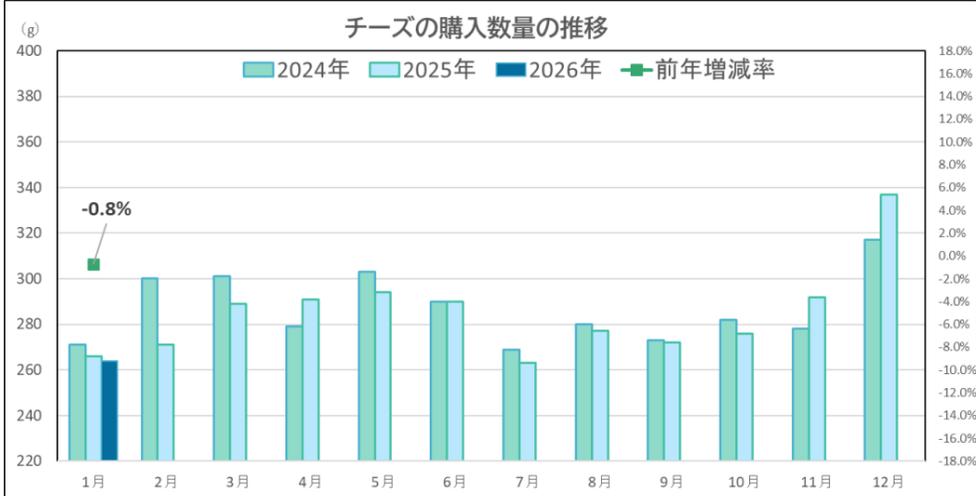
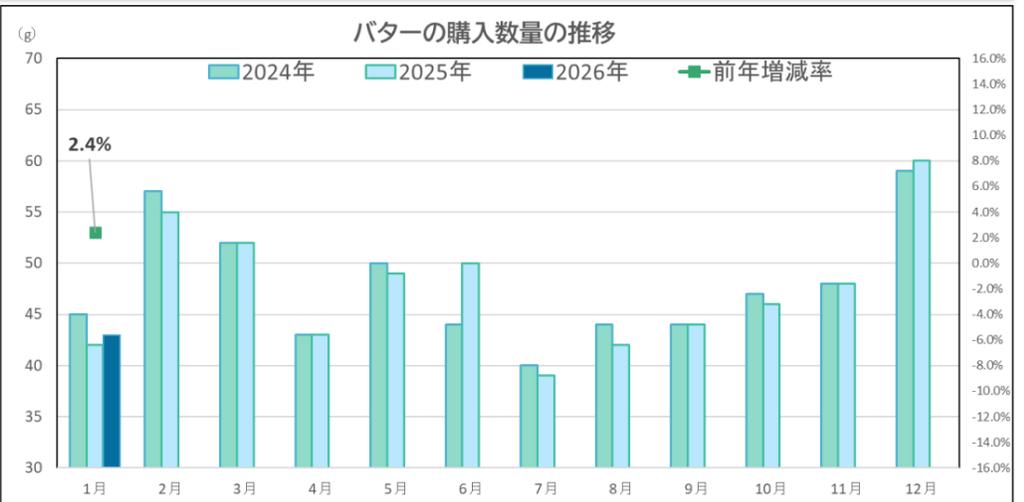
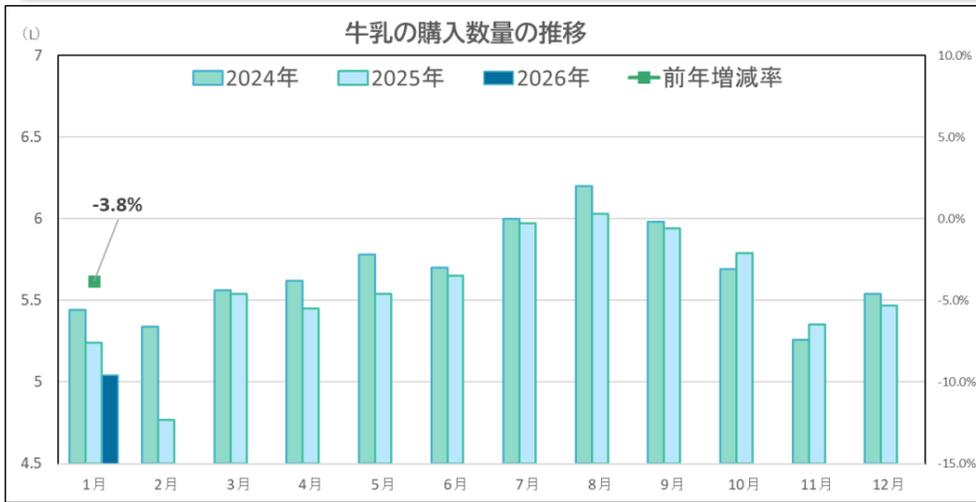
(3)なお、購入量は、牛乳96.2%(1世帯当たり5.0ㇿ)と2か月連続で前年割れ。バターは3か月連続で前年超え、チーズは3か月ぶりに前年割れとなった。

※総務省家計調査(二人以上の世帯。家庭内食は、食料-調理食品-外食で独自に算出)



【参考:その他品目支出の動向】



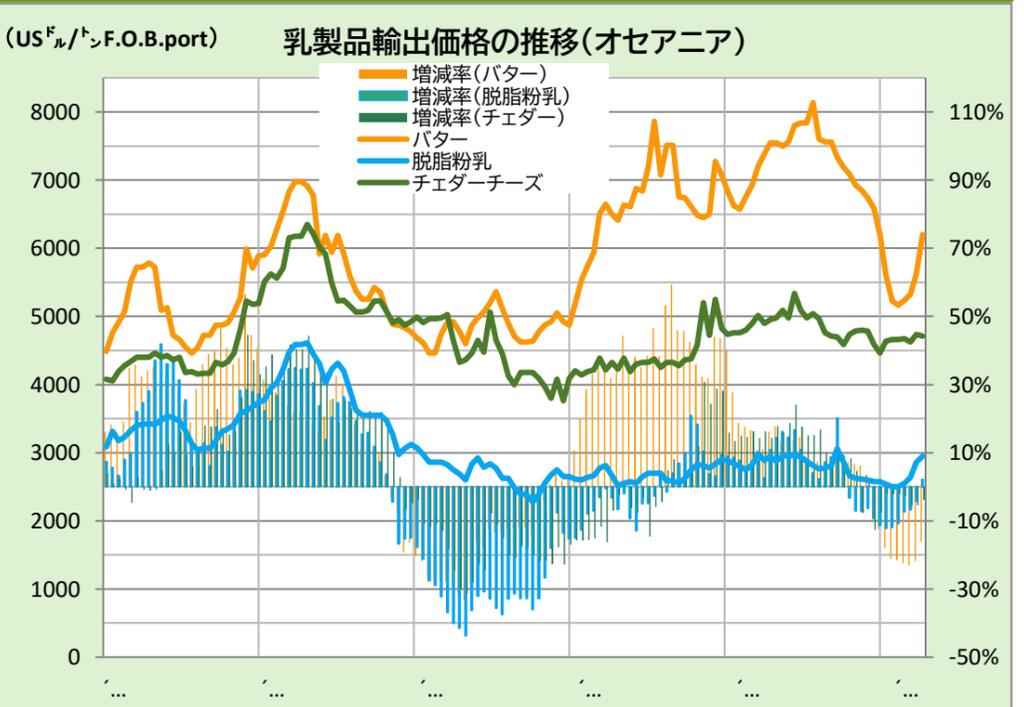
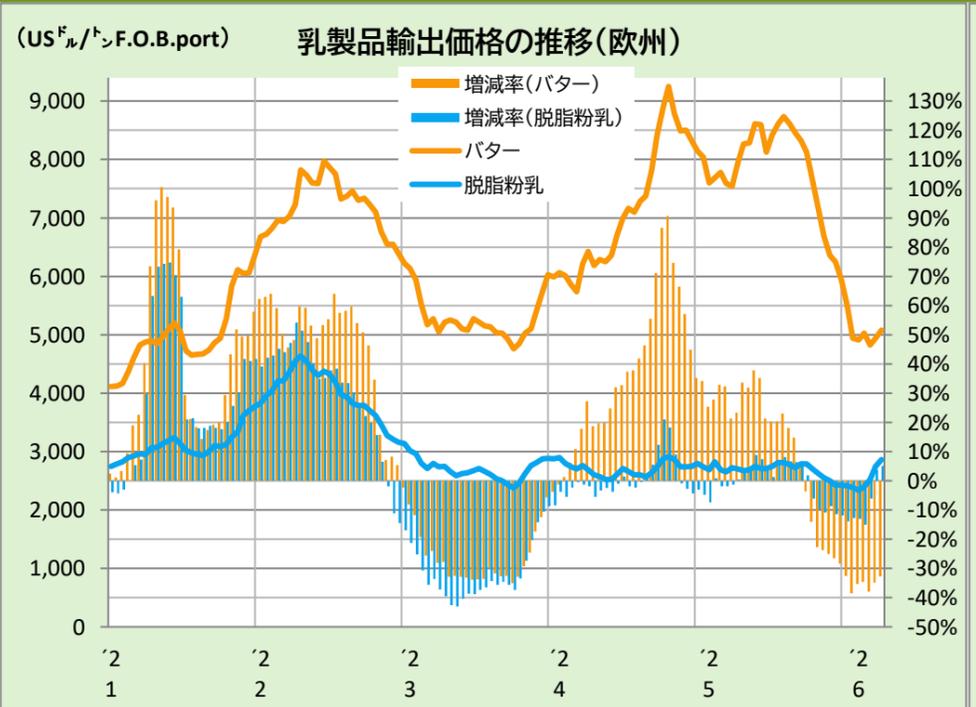


【乳製品輸出価格の動向】

(1)直近の乳製品国際相場について(2月下旬)

- ・欧州:脱脂粉乳2,863ドル/ト、バター5,075ドル/ト中心。
- ・オセアニア:脱脂粉乳2,950ドル/ト、バター6,200ドル/ト、チェダーチーズは4,713ドル/ト中心

※出典:米国農務省(USDA)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」